



2016.5.1
No.189

紙面が
増えました。

3月
定例会

市議会だより



郡山城跡と桜

増ページ記念企画

正副議長と甲府商業高等学校生徒との
座談会を開催しました

平成28年度予算案を可決！

写真：姉妹都市である奈良県大和郡山市で開催された第56回お城まつりの時代行列(平成28年3月27日撮影)
(右から武田信玄公役：樋口市長、武田勝頼公役：池谷議長)

CONTENTS

● 正副議長と甲府商業高等学校生徒との座談会 … ②～③	● 審議結果／人事案件 …… ⑫～⑬
● 3月定例会の概要／市長所信表明要旨 …… ④	● 予算特別委員会審査の概要 … ⑭～⑮
● 市政に関する質問 …… ⑤～⑩	● 請願審査結果／決議／ 調査研究会設置／議会日誌 …… ⑯
● 各常任委員会審査の概要 …… ⑪	

学校生徒との座談会

本号より4ページ増となります甲府市議会だよりは、増ページ記念企画として、正副議長と甲府商業高等学校の生徒会役員の皆さんとの座談会を開催し、甲府の未来についてや、甲府で学んで思うことなどをテーマに意見交換しました。

◆甲府のまちについて

兵道副議長 甲府のまちに若い人が戻ってきて、住んでみたいと思っていたためのヒントを探っています。皆さんから見て、甲府のまちはどのように映っていますか。

乙黒さん 子どもの頃、甲府駅周辺にとても好きなお店があったのですが、閉店してしまって、やっぱり衰退しているなと感じています。

須藤さん やはりシャッター街のイメージが強いです。趣味でダンスをしています。最近甲府駅周辺でイベントが増え、自分自身に関わる機会が少し多くなって、うれしいです。

望月さん 子どもの頃と今とでは、甲府のまちの景色が違って、衰退している感じもありますが、これから徐々に発展していけばいいなと思います。

兵道副議長 甲府のまちにこんな

ものがあつたらと、思いつくものが何ありますか。



乙黒さん

乙黒さん 私はカフェに行くのが好きなので、美味しいお店があったらいいなと思います。

須藤さん 県立図書館のように、学生が利用できる所をつくることによって、利用しやすくなると思います。

兵道副議長 甲府駅周辺の駐輪場に自転車をおいておいて通学している学生は多いですね。甲府駅周辺は、皆さんにとっても必要なエリアですよ。

須藤さん イベントで利用させてもらっていますが、甲府駅北口はともきれいで、利用しやすいと思います。

池谷議長 みんなが集まって、「だべる」ことができる場所があればいいですね。

乙黒さん 女子高生はお話が好きなので、みんなが集まれる「たまり場」があつたらありがたいですね。

望月さん 中学生の時のたまり場は、昭和町のショッピングモールでした。甲府にもみんなが集まれる場所が必要だなと思います。

兵道副議長 いいヒントをもらったと思います。

須藤さん 甲府は憧れました。何か探しに行くなら甲府に、という感じでした。



池谷議長

池谷議長 それが少し違ってきているということですね。これからは、皆さんの時代ですから、私達には、将来を担う皆さんに甲府のまちを託す使命があります。

◆甲府で学んで思うこと

兵道副議長 甲府商業高校での学

校生活はどうですか。

乙黒さん 市立高校なので、もっと甲府に貢献していきたいと思っています。特に甲商デパート(学園祭の中で、仕入れから販売、会計までを全て生徒が行う学校行事)では、近所の方との交流もできるので、とてもいい機会だと思います。

池谷議長 生徒がみんなを取り組んでいる甲商デパートは素晴らしいと思います。



須藤さん

須藤さん 甲商デパートには千人以上様々な世代の方が来てくれますが、もっと関わりを持ちたいです。

望月さん 僕のクラスでは果物を売ったのですが、2トンもの量がすぐ完売しました。すごい反響でした。

兵道副議長 皆さんの頑張りが、自分の子どもも甲府商業高校へ進ませたいという思いにつながっていくと思います。

正副議長と甲府商業高等



出席者

(左側手前から)
池谷陸雄 議長
兵道顕司 副議長

(右側手前から)
須藤麻衣さん (副会長・3年生・笛吹市)
乙黒真美さん (会長・3年生・甲府市)
望月大叶さん (副会長・2年生・中央市)

◆甲府の未来について

兵道副議長 甲府の未来について、こうなっていってほしいということはあります。

乙黒さん ぶらぶら歩いて景色を見たりするだけで面白いような場所だったら、家族でも楽しめるんじゃないのかなと思います。特に、小さい子どもにとっては、外で遊べる公園などがあつたりしたらいいなと思います。

須藤さん 家族で遊べる所があると思いきや、特に、外で安心してボール遊びができるような場所がないと、私たちに子どもができたときに不安を感じます。

望月さん 大人の視点ばかりでなく、子どもの視点で公園とかが必要なのかなと思います。



望月さん

池谷議長 子どもが中心だけ、おじいちゃんやおばあちゃんも一緒にいける場所が大切だと思いますよ。

兵道副議長 視点を子どもに置く、その視点で物事を考えていくということが大事ですね。



兵道副議長

◆議員に聞いてみたいこと

乙黒さん 生徒会の中で意見が割れたときに、まとめるためにはどのようにしたらいいですか。

池谷議長 議会では、議論をして意見が割れているときは、最終的には起立により決めたりしますが、普段は話し合いの中で決めていきます。

兵道副議長 お互いの意見を取り入れて、最終的に皆さんが納得することが一番いい解決方法だと思います。妥協点を見出す努力がリーダーにとって重要だと思います。

乙黒さん 全校生徒の意見を聴くのは難しいですが、自分たちの意見が自由に言えるような生徒会がつくれればと思っています。

池谷議長 今日はありがとうございました。

3月 定例会の概要

甲府市議会は、3月定例会を2月29日から3月22日までの23日間の日程で行いました。

平成28年度甲府市一般会計予算、行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定についてなど、予算特別委員会等の審査（概要は11、14～15ページ）を経て、市長から提案された63案件を審議し、すべて、承認・可決・同意いたしました。

主な条例は、甲府市重度心身障害者医療費助成金支給条例の一部を改正する条例制定についてで、重度心身障がい児に係る医療費助成金の支給方法を変更するためのものです。

主な補正予算は、平成27年度甲府市一般会計補正予算（第9号）で、一般職の職員等の給与改定等に伴う既定予算の過不足を追加更正するための補正です。

樋口雄一市長 所信表明要旨



平成28年度の市政執行にあたりましては、「第六次甲府市総合計画」における基本構想に基づき、次に述べます方針のとおり、施策の重点的かつ効率的な執行に努めてまいります。

○いきいきと輝く人を育むまちをつくる

「子ども未来部」の創設により、子ども・子育てに関する施策や相談体制の充実など、未来を担う子どもたちを安心して産み育てられる良好な環境づくりを推進するとともに、丁寧できめ細かな教育をより一層充実させ、子どもたちの確かな学力の向上と健全な育成を図ります。

また、歴史物語都市こうふの推進やライフステージに応じたスポーツの振興などを通じて、人生の充実を感じられる機会を創出するとともに、誰もが互いを尊重し認め合える住みよいまちづくりを推進します。

○魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる

「稼ぐまち甲府」の実現に向け、様々な主体と連携・協力した商工業の振興に資する取組を推進するとともに、多様な地域資源を効果的かつ一体的に活用した施策を展開し、活力ある地域産業の育成や安定した雇用の創出を図ります。

また、開府500年・信玄公生誕500年に向けた施策を推進するとともに、豊かな自然や重層的な歴史・文化など地域の特性を十分に活かした観光の振興や、移住・定住の促進を積極的に進め、交流と賑わいのあるまちづくりを推進します。

○安全で安心して健やかに暮らせるまちをつくる

「甲府市危機管理指針」などに基づき、危機事態に迅速かつ的確に対応できる全庁的な取組を着実に進めるとともに、身近な暮らしの安全を脅かす問題に適切に対応できる自助・共助・公助すべての主体が連携・協力した安全・安心なまちづくりを推進します。

また、地域包括ケア体制の構築に向けた取組を進めるなど、高齢者や障がい者をはじめすべての人が、住み慣れた地域で安心して健やかな暮らしを続けられるまちづくりを推進します。

○自然と都市機能が調和する快適なまちをつくる

将来にわたって、良好な環境を維持することができよう、地球温暖化対策やごみの分別回収の一層の促進など、環境負荷を低減する取組を推進するとともに、快適で暮らしやすい住環境の整備を図ります。

また、本市の成長・発展に資する取組を進めるため、「甲府市リニア活用基本構想」の策定や「甲府市都市計画マスタープラン」の見直しなど、持続可能な都市基盤の整備・活用を図り、誰もが暮らしやすいまちづくりを計画的に推進します。

○基本構想の推進

様々な主体がそれぞれの役割を担い目的や課題を共有できる参画と協働によるまちづくりを進めるとともに、時代の潮流や多様化する市民ニーズを踏まえた効率的で効果的な行政運営の推進や、社会環境の変化に柔軟かつ的確に対応できる人材の育成はもとより、中核市への移行に向けた取組などを着実に進め、自立性の高い自治体を目指します。

また、本市の持つポテンシャルを活かしたシティプロモーションを戦略的かつ全庁的に進め、個性で魅力あるまちづくりを推進していきます。



日本共産党
代表質問（一括）

内藤 司朗

保育料の負担軽減について

質問 Q 本市でも更なる独自の保育料軽減が可能なのではないかと、所得制限の撤廃ないし引き上げ、対象年齢の拡大等に取り組みべきと考えますが、見解を求めます。

答弁 A 保育料については、国が基準としている保育料に対し、全体で約30%の減額や、小学校就学前までにきょうだいがいる世帯の負担軽減を行っています。

これらに加え、来年度より、第一子の年齢制限を撤廃した多子軽減の拡充、ひとり親世帯等への更なる軽減、所得制限を設けた第二子以降3歳未満児の保育料無料化を実施してまいります。

更に、本市独自の多子世帯への軽減策として、昨年9月から、3人以上子どもがいる世帯については、年少扶養控除があるものとみなした市民税所得割額に基づいた保育料としており、来年度も継続して実施いたします。

遊亀公園・附属動物園整備に伴う猛禽類の保護について

質問 Q 遊亀公園・附属動物園に生息する希少動物のオバズクの生息に必要な樹木の確認と保存、工事期間の配慮等、整備に伴う環境影響評価調査を行い、必要な対策をとるべきと考えますが、見解を求めます。

答弁 A 遊亀公園・附属動物園に生息する希少動物の野生生物や猛禽類、残すべき樹木や配慮すべき事項について、専門家よりアドバイスをいただき、「甲府市遊亀公園・附属動物園整備計画（案）」において、公園と動物園の配置計画へ反映させております。

今後については、基本設計において更に専門家の意見を聞きながら希少動物の生育環境に配慮してまいります。



その他の質問項目

- ・市民生活優先の予算編成について
- ・「甲府市公共施設等総合管理計画」について

他



政友クラブ
代表質問（一問一答）

大塚 義久

中核市移行について

質問 Q 中核市への移行に伴い市民にとって具体的にどのようなサービスが提供され、市民生活の向上に繋がるとされるのか、また、どのような課題が認識されているのか、お伺いします。

答弁 A 中核市へ移行しますと、保健所の設置を初め、保健衛生等の様々な分野において、山梨県から事務権限が移譲されることから、より一層、市民の皆様意向が反映しやすくなるとともに、事務権限を最大限活用し、市民ニーズに即した施策の立案や事業展開が可能となってきます。

一方で、移譲事務の実施に伴う組織体制の整備や、職員の人件費等の負担増に対する財政措置、更には保健所の設置等、中核市への円滑な移行に向け対応しなければならぬ様々な課題があることから、引き続き山梨県と協議・調整を進め、より詳細な事務事業の内容を精査してまいります。

農業基盤の整備について

質問 Q 老朽化した農業施設の改修及び修繕について、多くの農家の切実な声にどのように取り組まれていくのか、お示しください。

答弁 A 農作業の効率化や生産性の向上等、活力のある地域農業を支え発展させるためには、地域の状況や営農形態に応じた排水路や農道等の基盤整備が非常に重要な要素であるとの認識のもと、緊急性や重要性、費用対効果を十分考慮する中で、年次の計画的に対応を図っております。

今後においても、高齢化する農家の営農意欲の継続と、規模拡大や生産性の向上等を目指す農家の良好な営農環境を確保するため、引き続き国や山梨県の事業も十分に活用し、施設の長寿命化等も視野に入れた農業基盤の整備促進等に努めてまいります。



その他の質問項目

- ・高齢者施策と高齢者の役割について
- ・本市の道德教育の進め方について

他



創政こうふ
代表質問（一問一答）

金丸 三郎

「開府500年祭」の最盛大化への提言

質問 Q 2019年の開府500年だけでなく、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2021年の武田信玄公生誕500年の3年間を連続したビッグイヤーとして捉え、県市一体での事業推進を図るべきと考えますが、見解をお示しく下さい。

回答 A 本市が開府500年という節目の年を迎えることは、本市の魅力を国内外に発信し、人々の交流を活性化させる絶好の機会であることから、本市の新たな時代を創り出す契機としていくべきものと考えております。

また、2019年から2021年までは、本市発展の礎を築く千載一遇のチャンスであることから、官民一体となって取り組むことが重要であると考えております。

今後においては、新年度設置する開府500年事業計画課を中心

心に、実行委員会を設立する中で、効果的かつ戦略的な事業展開に取り組んでまいります。

南部地域への地方創生特区指定についての提言

質問 Q リニア中央新幹線駅周辺を含む南部地域については、防災・減災を主とした地方創生特区への指定を受け、一体的な施策を進めることが必要と考えますが、見解をお示しく下さい。

回答 A 本市の大里地区においては、地域住民と企業等が連携して災害や防犯に強い地域づくりを目指しております。また、本市では、本来、開発が制限される地域であるリニア中央新幹線駅周辺のまちづくりを行うためには、地方創生特区等の何らかの特区の認定も必要であると考え、研究を行っております。



その他の質問項目

・中核市と総合計画想定人口との整合性について
他



公明党
代表質問（一問一答）

植田 年美

子ども相談センターについて

質問 Q 子ども相談センターについて、具体的にどのような目的で、どのように子育て支援の充実と展開をされるのかお聞かせください。

回答 A 本市では、新たに臨床心理士や社会福祉士を配置するとともに、保健師を拡充し、子育てへの不安や育児相談等の様々な悩みや相談に対して、総合的かつきめ細かに相談できる子ども相談センターを平成28年4月から開設します。

今後においては、同センターでも、母子手帳を発行する等、妊娠から子育て期までの切れ目のない相談・支援を行っていく他、庁内の関係各課を初め、関係機関における連携の強化を進めるなど、子育て世代の市民の皆様をしっかりサポートしてまいります。

婚姻届について

質問 Q 婚姻届出書を提出するお二人の未来に祝福とエールを送る気持ちを込め、明るい色の婚姻届出書に変更することや、記念撮影用のボード等を準備されてはいかがでしょうか、見解をお伺いします。

回答 A 本市独自の婚姻届出書や受理証明書は、甲府市のイメージアップに繋がるとともに、届出場所が自由であることから、観光振興にも資すると思われるため、現在、関係部局を交えて協議を行っております。

また、婚姻届出書を提出する際の記念写真については、それらがSNSを介して発信され、多くの方の目に留まることから、本市の魅力を広く発信していただく機会と考えております。

このことから、ご提案のありました明るい色の婚姻届出書や記念撮影用のメモリアルボードについても、今後、早期に実現できるよう検討してまいります。

その他の質問項目

・子ども・子育て支援新制度について
・特定不妊治療費助成事業について 他





日本共産党
一般質問（一括）

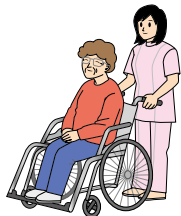
木内 直子

介護職員の処遇改善について

質問 Q 介護職員確保策としての賃金の引き上げのための助成等、本市独自の施策を実施するべきであり、そのために国の若者雇用対策制度等の奨励や活用を検討されてはいかがでしょうか、見解を求めます。

并答 A 介護職員に支払われる給与については、労使間で取り交わされるものでありますが、介護人材の確保・定着を図る上で賃金の引き上げは重要な課題でありますので、事業所に対して制度としての処遇改善加算について、その趣旨の理解を深めるよう周知しております。

また、介護人材の確保策については、労働局及びハローワークや山梨県が実施する制度等の活用を周知してまいります。



給食費の値上げについて

質問 Q 現在でも本市の給食費は県内の他市町村と比べて高い状況であり、少なくとも今回は値上げを回避するための財政措置を実施するべきではないかと考えますが、見解を求めます。

并答 A 本市では、平成21年度から7年間、給食費を据え置いてきたところであります。しかしながら、この間、消費税率の引き上げ等もあり、現状の給食費のままでは、充実した給食の提供が困難となる状況が見込まれたことから、甲府市学校給食会において、本年4月からの給食費改定が決定されました。改定にあたっては、食品価格の変動等を考慮すること、他市町村の給食費を参考とすること等に留意しております。

給食費値上げ分の公費負担についてはは考えておりませんが、これまでも就学援助として給食費等の支援を行っておりますので、制度を知らない保護者がないよう周知に努めてまいります。

■その他の質問項目

- ・就学援助の認定基準の引上げ等について
- ・羽黒地域の都市計画公園の見直しについて



政友クラブ
一般質問（一問一答）

長沼 達彦

子ども未来部の特色について

質問 Q 子育てに関する事業や相談窓口体制を充実させ、子どもを産み育てる良好な環境整備を図るため、新年度に新設される子ども未来部は、どのような特色を持った部署になるのか、お聞かせください。

并答 A 子ども未来部の主な特色としては、新たに臨床心理士等の専門職を配置した総合的な相談窓口となる子ども相談センターを開設します。同センターにおいては、関係部署等と連携して、子育てへの助言等を行い、子育て世代の方に安心感を持つていただくとともに、利便性の高い支援を行ってまいります。

更に、多子世帯の

保育料の軽減を拡充する他、第二子以降の3歳未満児の保育料無料化を新たに実施してまいります。



障害者差別解消法に向けた取組について

質問 Q 障害者差別解消法の施行後において、障がいの有無に関わらず誰もが安心して暮らせる豊かな共生社会の実現には、障がいの者の差別解消に向けた取組を推進する必要があると考えますが、本市の取組をお伺いします。

并答 A 本市においては、具体的な取組として、障がい者団体に合理的配慮の具体例等をヒアリングする中、本市職員が遵守すべき規律の一環として、不当な差別的取扱い及び合理的配慮の基本的な考え方や具体例、職員への研修及び啓発等を記載事項とした「対応要領」を、関係部署と協議し、作成してまいります。

また、市民の皆様には、障がいの者の権利利益が侵害されることのないよう、ホームページ等の活用により、周知及び啓発に努めてまいります。

■その他の質問項目

- ・自然エネルギーの活用について
- ・地域包括ケア病棟について



政友クラブ
一般質問（一問一答）

小澤 浩

これからの教育の目指す方向性について

質問

学習指導要領の次期改訂を視野に入れ、本市では、各小中学校に向け、どのように指導・助言を行い、支援しようとしているのか、ご所見をお伺いします。

并答

本市では、学習指導要領改訂の動向に注視しつつ、社会に開かれた教育課程を編成できるよう指導・助言を行うとともに、児童・生徒が自ら考え判断する、主体的・協働的な学び方のアクティブラーニング等についても研修会等を開催し、先進地あるいは先進校の取組等を全市的に共有できるよう支援していきたいと考えております。

また、模範的な取組についても、

これまでと同様、授業公開や研修会等を取り上げ、共有を図ってまいります。



（仮称）中小企業・小規模企業振興条例について

質問

現在検討されている、（仮称）中小企業・小規模企業振興条例案の骨子については、どのような内容を考えているのかお伺いします。

并答

骨子については、本市に加え、本市の責務等を盛り込んだ基本的項目のほか、人材育成や経営基盤の強化等の基本的施策、条例に実効性を持たせるための実効性の確保等により構成していくことを考えております。併せて、山梨県が今議会に提案し可決されました条例との整合を図った上で、今月末までには、骨子をまとめまいります。

また、本市条例は平成28年度中に制定してまいります。条例内容の検討と併せて、具体的な事業や推進方策等についても検討してまいります。

その他の質問項目

- ・地域と連携した体力向上策について
- ・創業支援事業計画について 他



政友クラブ
一般質問（一問一答）

藤原伸一郎

中心市街地に関わる事業について

質問

平成28年度予算に計上した中心市街地に関する事業について、その企画内容と中心市街地の活性化にどのような効果を期待しているのかお示ください。

并答

まず、中心市街地空き店舗活用ジュエリー・クラフト系拠点店舗運営業務については、集積エリア内の拠点店舗において、創業希望者の製品販売等を支援するとともに、中心市街地への来訪者を増やし、創業や雇用に繋げていきたいと考えております。

次に、空きビル等のリノベーションによる中心商店街の再生事業については、関係機関等によりストリート再生チームを再編し、

まちの再生に取り組む仕組みづくりに努めてまいります。



国際交流都市などについて

質問

本市が（仮称）甲府市リニア活用基本構想の中を示す国際交流都市甲府とは、具体的にどのような都市像を考えているのか、加えて、その実現を図るための構想や施策についてお示しください。また、MICE（マイス）施設建設の検討について、お考えを伺います。

并答

現在、策定に取り組んでいます（仮称）甲府市リニア活用基本構想において、国際交流都市は主要なテーマであると捉えており、様々な目的で本市を訪れる外国人にも分かりやすい魅力的な都市空間を創造するとともに、インバウンド観光の戦略的な展開等の多様な方策を検討し、国際的にも魅力がある都市創りに取り組んでまいります。

なお、ご提案のMICE施設については、山梨県等とも情報交換を図る中で、様々な視点から研究してまいります。

その他の質問項目

- ・（仮称）サマーフェスティバルについて
- ・緑が丘スポーツ公園について 他



創政こうふ
一般質問（一問一答）

天野 一

子宮頸がんワクチンの副反応に対する実態調査について

質問 Q 子宮頸がんワクチン接種を実施した自治体として、副反応に対する実態を把握する必要がありますと考えますが、本市のご所見をお伺いします。

答弁 A 本市では、接種対象者となる小中学校の児童・生徒や保護者に対し、定期接種の意義と副反応について周知するリーフレットを配付するとともに、本市ホームページにおいて、接種する場合の留意点等の周知を図っており、現時点において、接種の副反応により、健康被害が生じたという事例はありません。

本市においては、現時点で実態調査を実施する予定はありませんが、国の動向を十分注視する中、迅速・的確な情報提供等に努めるとともに、健康被害についての原因究明をするなど、山梨県を通じて国へ要望してまいります。

向町の大型複合商業施設建設計画について

質問 Q 今回計画されている大型複合商業施設建設にあたり、計画予定地周辺の道路や河川の整備が必要だと考えますが、当局の対応をお伺いします。

答弁 A 本市では、市街化調整区域内の土地利用を住民の発意に基づいて提案できる地区計画の対象区域として、向町の一部を指定しました。当該区域での大型商業施設建設にあたり、庁内土地利用調整会議における事前審査の結果、河川氾濫への対策については、放流先に新たな負荷が生じぬよう調整池の設置等をさせるとともに、交通渋滞対策については、地区内道路の新設等により、円滑な交通の確保ができるよう対策を講じてまいります。



■その他の質問項目

- ・住宅リフォーム助成制度について
- ・子どもの貧困対策について 他



創政こうふ
一般質問（一問一答）

小沢 宏至

AEDの配備について

質問 Q 本市のAED配備に関する基準、状況及び今後の計画についてお示しください。また、民間企業等の設置状況について、どのように情報収集を行っているのか、併せてお示しください。

答弁 A 本市では、一般財団法人日本救急医療財団が公表したAEDの適正配置に関するガイドラインに基づき、公共施設等に設置しております。本年2月末現在の設置状況については、公共施設の108か所と緊急時の使用に同意をいただいた民間企業等の280か所を合わせ、388か所に設置されています。今後においては、来年度に利用可能となる全国AEDマップを有効に活用する中で、市内へのバランスの取れたAEDの配置と、民間企業等のAED設置状況の把握に努めてまいります。

学校施設の耐震化について

質問 Q 屋内運動場の老朽化リラス入れ替えの判断基準、経年劣化に伴う再点検や飛散防止フィルム張りの検討など、避難所としての学校施設全体の耐震化についてお示しください。

答弁 A 本市では、既に全国に先駆けて屋内運動場の耐震化を完了し、現在は、非構造部材の耐震化を含めた老朽化対策としてのリニューアル事業を計画的に進めており、鉄骨造の耐震補強時に、鉄骨柱とコンクリート基礎との緊結を強化するため、アンカーボルト等を増設し耐震化を図っています。非構造部材の耐震化策としての強化ガラスへの入れ替えについては、経年劣化等を踏まえ、計画に基づき改修する予定であり、特に避難所となる屋内運動場は、飛散防止フィルム張りを実施していく予定であります。



■その他の質問項目

- ・中学校の食生活給食について
- ・有害再生物の回収等について

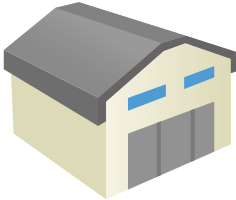


公明党
一般質問（一問一答）
中村 明彦

自治会が管理する防災倉庫等の整備について

質問 Q 防災倉庫への簡易トイレ等の備品整備と非常用食糧の備蓄について、また、老朽化した防災倉庫の整備と新たに必要とする防災資機材の整備について、考えをお伺いします。

答弁 A 指定避難所の非常用食糧については、東海地震等の広域的な大規模災害に備えて平成24年度から本年度までに1日分から2日分への増量を完了し、更に、来年度から平成31年度までの4年計画で、2日分から3日分に増量してまいります。また、各自治会が管理する老朽化した防災資機材等の整備については、地域の実情に合わせた共助の取組として各自治会での対応をお願いしたいと考えております。



空き家、空き地等に繁茂する雑草等への対応について

質問 Q 連絡しても何年も改善のない所有者の状況や所有者が見つかからない場合の対応について、また、改善の呼び掛けに応じない場合の強制力を伴う制度への見直しについて、考えをお示しください。

答弁 A 本市では、甲府市環境保全条例及び土地・建物の雑草繁茂又は廃棄物の放置に伴う適正指導マニュアルに基づき、対応しております。何年も改善できない所有者の状況としては、高齢で体力的・経済的に除去が困難であること等が挙げられます。次に、所有者が見つかからない場合は、マニュアルに基づき現地調査や関係機関に照会を行い、所有者の確認を行っています。

なお、改善の呼び掛けに応じない場合には、指導を強化し、条例に規定のある罰則規定の適用も視野に入れて対応してまいります。

■その他の質問項目

・市営住宅等における駐車場の整備について



無所属
一般質問（一問一答）
神山 玄太

空き家対策について

質問 Q 国が空家等対策の推進に関する特別措置法を制定し、今後、空き家対策は市町村の取組状況によって地域差が生じることとなりました。空き家をまちづくりの重要な要素として捉え、空き家をより市場流通させるための施策を講じるべきだと考えますが、本市の空き家対策の考えをお伺いします。また、空き家の市場流通を円滑にするための専門家組織を結成すべきと考えますが、見解をお伺いします。

答弁 A 本市の空き家対策は、管理不全な空き家への適切な対策と空き家の利活用へ向けた積極的な対策の2つを基軸に総合的に行います。また、空き家の円滑な市場流通を担うことのできる組織については、専門的な知識や実務経験を有する専門家から助言や提案をいただく中で検討してまいります。

投票者の利便性向上について

質問 Q 本市選挙管理委員会は、2015年の統一地方選挙で期日前投票所を山梨大学内に設置し、大学生だけでなく、周辺住民の投票の利便性向上を果たし、全国からも注目を集めました。今後の設置予定をお伺いします。また、期日前投票所は有権者のライフスタイルに合った便利な場所に設置すべきであり、イオンモール甲府昭和やラザウオーク甲斐双葉への設置を提案しますが、見解をお伺いします。

答弁 A 山梨大学内の期日前投票所は、利便性の向上や啓発効果があったと考えており、本年夏に予定されている参議院議員選挙でも設置を予定しています。また、市外大型ショッピングセンターへの期日前投票所の設置については、国・県の動向を注視し、他都市の状況も参考にする中で検討してまいります。



各常任委員会審査の概要

常任委員長
報告要旨

予算や条例など付託案件の審査で出された経過等の概要です。

民生文教委員会

(2月29日審査)

- ◆議案第44号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例制定について

特別職の期末手当の引き上げは、既に高額であることから市民の理解を得られないので反対であるとの意見と、職員の給与改定を鑑みると特別職の期末手当を引き上げることは、均衡が図られることから賛成であるとの意見があり、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

- ◆議案第40号 甲府市重度心身障害者医療費助成金支給条例の一部を改正する条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、4月からの支給方法の変更については、十分な周知を行うよう求める意見がありました。

(3月8日審査)

- ◆議案第24号 平成27年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、地域密着型サービスは地域包括ケアシステムの要であることから、引き続き推進を求める意見がありました。

- ◆議案第21号 平成27年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）他2案

3案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



総務委員会

(2月29日審査)

- ◆議案第34号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ◆議案第37号 特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ◆議案第18号 平成27年度甲府市一般会計補正予算（第9号）

3案については、本市の財政状況が厳しい上、景気も好転していない中で、議員及び特別職の期末手当を引き上げることは反対であるとの意見と、公民格差を是正し職員や特別職との均衡を図る中で、議員及び特別職の期末手当を引き上げることは賛成であるとの意見があり、採決の結果、いずれも多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

(3月8日審査)

- ◆議案第23号 平成27年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）
- ◆議案第20号 平成27年度甲府市一般会計補正予算（第10号）中当委員会所管分

2案については、貸付事業の償還率は低く、制度自体に問題があり、特別会計の貸付金未償還分を一般会計からの繰出金で補てんすることには反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、いずれも多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

- ◆議案第54号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

全員異議なく当局原案のとおり同意するものと決しました。



環境水道委員会

- ◆議案第26号 平成27年度甲府市浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）

- ◆議案第27号 平成27年度甲府市下水道事業会計補正予算（第2号）

- ◆議案第52号 平成26年度甲府市下水道事業会計剰余金の処分について 他2案

5案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



経済建設委員会

- ◆議案第63号 債権の放棄について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、市営住宅使用料の滞納額が大きくならないよう、早期の対応を求める意見がありました。

- ◆議案第51号 平成26年度甲府市地方卸売市場事業会計剰余金の処分について 他1案

2案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



平成28年3月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結 果	政 友 会	創 政 会	公明党	日 本 共 産 党	社 会 民主 党	無 所 属
議案第1号	平成28年度甲府市一般会計予算	3月22日	可決	○	○	○	×	○	○
議案第2号	平成28年度甲府市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	×	×	○
議案第3号	平成28年度甲府市交通災害共済事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成28年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第5号	平成28年度甲府市土地区画整理事業用地先行取得事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成28年度甲府市介護保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成28年度甲府市古閑・梯町簡易水道事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成28年度甲府市農業集落排水事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成28年度甲府市簡易水道等事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成28年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成28年度甲府市浄化槽事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成28年度甲府市地方卸売市場事業会計予算	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第13号	平成28年度甲府市病院事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成28年度甲府市下水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成28年度甲府市水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第16号	甲府市過疎地域自立促進計画の制定について	3月10日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第17号	専決処分について（甲府市市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	〃	承認	○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成27年度甲府市一般会計補正予算（第9号）	2月29日	可決	○	○	○	×	○	○
議案第19号	平成27年度甲府市病院事業会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第20号	平成27年度甲府市一般会計補正予算（第10号）	3月10日	〃	○	○	○	×	○	○
議案第21号	平成27年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第22号	平成27年度甲府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成27年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第24号	平成27年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成27年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成27年度甲府市浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成27年度甲府市下水道事業会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第28号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	3月22日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第29号	甲府市行政不服審査会条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第30号	甲府市職員の退職管理に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第31号	甲府市職員の配偶者同行休業に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第32号	甲府市消費生活センターの組織及び運営に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第33号	甲府市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第34号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	2月29日	〃	○	○	○	×	○	○
議案第35号	公聴会参加者等の実費弁償条例の一部を改正する条例制定について	3月22日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第36号	甲府市職員給与条例及び甲府市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	2月29日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第37号	特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第38号	甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について	3月22日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第39号	甲府市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第40号	甲府市重度心身障害者医療費助成金支給条例の一部を改正する条例制定について	2月29日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第41号	甲府市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	3月22日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第42号	甲府市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公明党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	無所属
議案第43号	甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について	2月29日	可決	○	○	○	○	○	○
議案第44号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第45号	甲府市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について	3月22日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第46号	甲府市建築審査会条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第47号	甲府市風致地区条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第48号	甲府市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第49号	企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第50号	山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	3月10日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第51号	平成26年度甲府市地方卸売市場事業会計剰余金の処分について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第52号	平成26年度甲府市下水道事業会計剰余金の処分について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第53号	平成26年度甲府市水道事業会計剰余金の処分について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第54号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	同意	○	○	○	○	○	○
議案第55号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月22日	可決	○	○	○	○	○	○
議案第56号	甲府市職員給与条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	×	○
議案第57号	甲府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第58号	甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	×	○
議案第59号	甲府市学校職員給与条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	×	○
議案第60号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第61号	甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第62号	企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	×	○
議案第63号	債権の放棄について	3月10日	〃	○	○	○	○	○	○
甲議第 1 号	甲府市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
甲議第 2 号	甲府市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
甲議第 3 号	北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に断固抗議する決議について	3月22日	〃	○	○	○	○	○	○
甲選第 1 号	甲府市選挙管理委員会委員の選挙について	3月10日	当選	○	○	○	○	○	○
甲選第 2 号	甲府市選挙管理委員会委員の補充員の選挙について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
甲選第 3 号	新倉外三字施業区恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

○賛成・×反対

政友クラブ ◎荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久
 廣瀬集一 鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康
 長沼達彦 小澤 浩 末木咲子 深沢健吾
 藤原伸一郎 鮫田光一
 創政こうふ ◎桜井正富 金丸三郎 清水 仁 山中和男
 天野 一 小沢宏至 望月大輔 向山憲稔

公 明 党 ◎中村明彦 兵道顕司 植田年美 佐野弘仁
 長沢達也
 日本共産党 ◎内藤司朗 清水英知 木内直子
 社会民主党 山田 厚
 無 所 属 神山玄太 ◎は会派代表者

◎人事案件については、次のとおり同意されました。

◆固定資産評価審査委員会委員の選任 伊藤喜巳男

◆甲府市選挙管理委員会委員の選挙当選者

志村文武 三井和子 土屋明彦 内藤妙子

◆甲府市選挙管理委員会委員の補充員の選挙当選者

中澤貴三男 原 栄治 今井妙子 秋山 直

◆新倉外三字施業区恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙当選者

土屋喜雄 山本保弘 荒井濱雄 田中秀人
 (敬称略)

委員会審査の概要

平成28年度予算案を 審査

平成28年度甲府市各会計別予算及び各企業会計別予算並びに各条例制定の議案が提出され、3月7日に予算特別委員会を設置及び委員を選任し、11日から18日まで審査を行いました。



予算特別委員会

委員長 清水 仁
副委員長 大塚義久
委員 萩原隆宏
岡 政吉
深沢健吾
桜井正富
小沢宏至
長沢達也
木内直子

原田洋二
坂本信康
藤原伸一郎
天野 一
中村明彦
清水英知
神山玄太

委員長報告（抜粋） ◆総括質問

◇平成28年度予算編成について

子ども・子育て支援として子ども相談センターの設置や本市独自の保育料の軽減措置を講じるとともに、「稼ぐまち甲府」の実現に向けた創業支援など様々な主体と連携・協力した取組や、地域産業の育成や雇用の創出、国内外に向けた積極的な情報発信、開府500年に関連した取組及び中核市移行に向けた着実な準備などの重要施策に財源を重点的に配分したとの答弁がありました。

これに対し、樋口市政2年目として「こうふ未来創り重点戦略プロジェクト」により、夢のある市政を推進することを求める意見がありました。



◇平成27年国勢調査人口速報集計結果と甲府市人口ビジョンの将来人口について

出生率の回復や人口の流入対策と流出の抑制策の観点から、中・長期的な取組を進める中で人口の減少傾向を抑制し、第六次甲府市総合計画の基本構想や人口ビジョンに掲げた目標値の達成を目指すとともに、調査結果を詳細に分析し、甲府市総合戦略に位置付けた取組を進め、甲府市地域創生戦略会議からの御意見等をいただき、関係者と一体となって人口減少の克服と地方創生を実現していくとの答弁がありました。

◇効果的な情報発信について

本市ホームページを多くの方々が更に利用しやすいよう新たに6種類の外国語の自動翻訳を追加するなどの改修を進めており、また、市民が主役となって甲府の大切な年を後世に繋げようというメッセージを込めた開府500年PR動画の作成や、インターネットによる配信及びテレビCMでの放送を予定しているところであり、今後においても市民の皆様の一層の郷土愛の醸成を図るとともに

に、首都圏をはじめ県内外に向けて本市の魅力を効果的に発信するために、新たな視点に立ったシティプロモーションを積極的に展開していくとの答弁がありました。

これに対し、テレビCMについては、地元CATV等の活用を求める意見がありました。

◇市民生活と地域経済の現状について

市民生活や地域経済は一部で回復をきてはいるものの、市民は景気回復を十分に実感できていない状況であると認識していることから、地域経済の活性化や雇用の創出に資する取組をはじめ、福祉・環境・教育など市民生活に直結する施策・事業についても積極的かつ着実に推進し、市民の皆様の暮らしに潤いと豊かさをもたらすことができるよう、引き続き市民・生活者起点の市政運営に努めていくとの答弁がありました。

◆条例

甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定については、国民健康保険料の軽減対象は広がるものの賦課限度額の引き上げにより、中間所得者層に

平成28年度予算特別

対しても影響が出るため反対であるとの意見がありました。採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆一般会計予算

○歳入について

歳入については、ふるさと甲府応援寄附金についてたまたまのに対し、ふるさと納税制度を活用する中で、特産品を積極的にPRし、本市の魅力を全国に発信していくとの答弁がありました。

○総務費について

人材育成についてたまたまのに対し、引き続き人材育成基本方針等に基づいて職員研修を実施していくとともに、新たな階層別研修や甲府市観光協会での研修を実施していく予定であるとの答弁がありました。

これに対し、職員研修の一層の充実を図るとともに、外部研修機関を活用した海外派遣研修も研究するよう求める意見がありました。

このほかの主な要望・意見
・選挙権年齢の18歳への引き下げにともない、広報等による更なる周知と啓発活動を行い、投票率の向上に努めること。



○衛生費について

保健所設置に向けた取組についてたまたまのに対し、法定移譲事務等の確認や、設置場所及び組織体制を検討しており、今後は保健所設置基本構想を策定し、準備を進めていくとの答弁がありました。

これに対し、本市の構想を県へ示したうえで協議を進めるとともに、市民に対して、保健所を市が設置する利点等を広報するよう求める意見がありました。

○商工費について

サマーフェスティバルの開催についてたまたまのに対し、観光客の誘致を図ることを目的に、開府500年を見据えた新たなイベントとして、8月11日に舞鶴城公園周辺を中心に開催を予定しており、企画内容につ

いては、民間のノウハウ等を活用していくとの答弁がありました。

これに対し、市民も楽しめ、多くの観光客が集まる企画となるよう求める意見がありました。

○教育費について

放課後子供教室についてたまたまのに対し、現在9か所で学校教室等を利用して実施しているが、地域の実情に合わせた運営形態であり教室間に差があることから、同じ水準で運営できるように「甲府モデル」となる基準を定めていくとの答弁がありました。

◆特別会計予算

○国民健康保険事業特別会計

賦課限度額の引き上げを含む予算編成であることから反対であるとの意見がありました。

このほかの主な要望・意見
・特定健診受診率の向上を図ること。

○介護保険事業特別会計

いきいきサロン助成事業における申請書類作成の簡素化についてたまたまのに対し、一部添付書類の省略など可能な限り簡素化を図っているとの答弁がありました。

◆企業会計

○地方卸売市場事業会計

賑わいのある市場づくり施設事業の募集要項の見直し案により進めることは、市場の活性化に繋がらないため反対であるとの意見がありました。

このほかの主な要望・意見
・賑わいのある市場づくり施設事業については、市場運営の全体的なビジョンを持って、市場関係者と十分な協議を行い、今後の対応に努めること。

○水道事業会計

配水量が増えた原因についてたまたまのに対し、主に漏水によるものであることから、布設替を進めて対策を講じているとの答弁がありました。

採決の結果、いずれも当局原案のとおり可決するものと決しました。



平成28年3月定例会請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請	第27-6号	沖縄県民の声に共感し地方自治の堅持を国会と政府に求める意見書提出を求める請願	総 務	継続審査
願	第28-1号	安全保障関連法の廃止、または再検討を求める意見書の提出を求める請願	//	//

調査研究会を設置しました！

議会の活性化を図り、議員の資質向上に資するため、平成27年12月15日に調査研究会を設置し、正副議長を除く議員30名が3つの調査研究会に分かれ、調査研究しています。

リニア中央新幹線
調査研究会



中核市
調査研究会



議会制度
調査研究会



決 議

○北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に断固抗議する決議

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は本年1月6日、初めての水爆実験を実施したと発表した。2月7日には、「人工衛星の打ち上げ」と称する長距離弾道ミサイルの発射を行った。さらに、3月18日に中距離弾道ミサイルを発射するなど、ロケット砲や弾道ミサイルの発射を繰り返している。国連安全保障理事会は、北朝鮮による通算4度目の核実験と事実上の長距離弾道ミサイル発射を強く非難し、制裁を大幅に強化する決議

案を全会一致で採択するなど、北朝鮮に対する国際的な批判が高まっている。北朝鮮の行為は、国際社会への挑発、我が国の安全保障や北東アジア地域の平和と安全を脅かす行為であり、国連安全保障理事会決議、6カ国協議の共同声明、日朝平壤宣言に明らかに違反する暴挙である。加えて、北朝鮮は日本政府の独自制裁強化に対抗する形で、日本人拉致問題の再調査を全面的に中止し、調査主体の特別調査委員会を解体すると発表した。これらの行為は、断じて容認することはできない。

ここに甲府市議会は、甲府市民の安全と安心を守るため、「核兵器廃絶平和都市宣言」を行っている甲府市の議会として、北朝鮮の暴挙に断固抗議するとともに、北朝鮮が国連安全保障理事会決議に従って速やかに核兵器の放棄や弾道ミサイルの開発中止に取り組みように強く求める。また、世界で唯一の被爆国として、日本政府においては、国際社会と連携し、北朝鮮がこのような行為を繰り返さないように最善の対策を実施し、北朝鮮に核兵器や核計画の放棄を求めるなど、国際平和に向けて、毅然とした措置を講じること強く望むものである。

以上、決議する。

議 会 日 誌

1月13日(水)	リニア調査研究会	2月24日(水)	議会運営委員会、会派代表者会議、市議会だより編集委員会	3月 9日(水)	常任委員会(経済建設・環境水道)
1月22日(金)	中核市調査研究会			3月10日(木)	本会議、各常任委員長報告、採決
1月25日(月)	会派代表者会議	2月29日(月)	3月定例会開会、市長所信表明、提案理由の説明、常任委員会付託(総務・民生文教)、常任委員長報告(総務・民生文教)、討論、採決	3月11日(金)	予算特別委員会
2月 2日(火)	議会制度調査研究会			3月14日(月)	
2月 3日(水)	大和郡山議会・甲府市議会議員相互交流研修会(新人議員)	3月 2日(水)	会派代表者会議	3月15日(火)	会派代表者会議
2月 4日(木)	山梨県市議会議長会合同研修会、山梨県市町村自治講演会	3月 3日(木)	本会議、質疑及び市政一般質問	3月16日(水)	
2月 8日(月)	議会運営委員会視察	3月 4日(金)		3月17日(木)	
2月 9日(火)		3月 7日(月)	議会運営委員会、各常任委員会付託、予算特別委員会設置	3月18日(金)	
2月10日(水)	会派代表者会議、市議会だより編集委員会、リニア調査研究会	3月 8日(火)	常任委員会(総務・民生文教)	3月22日(火)	議会運営委員会、本会議、予算特別委員長報告、討論、採決、3月定例会閉会
2月16日(火)	経済建設委員会(所管事項調査)			3月26日(土)	第56回大和郡山お城まつり(時代行列)参加
2月22日(月)	3月定例会招集告示			4月 8日(金)	市議会だより編集委員会

甲府市議会だより編集委員会

委員長：池谷陸雄 副委員長：兵道頤司 委員：末木咲子 天野 一 長沢達也 木内直子 山田 厚

甲府市議会ホームページ・Eメール
URL <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>
Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)